

2023 年度前期学生援助金募集について

2023 年度に入り、新型コロナウイルス感染症は 5 月 8 日(月)から第 5 類に移行し、国内外で開催される国際的な学術会議/講演会が対面またはハイブリッド開催され始めるなど、ポストコロナに向けた動きが加速してまいりました。

先端膜工学研究推進機構では、2023 年度前期の募集に際し、現在の社会状況を考慮して、2022 年度後期に引き続き、学生の「海外派遣援助」と「新型コロナウイルス感染症対策学生支援プログラム」を統一して、募集を行うことといたしました。

=====

1. 学生支援プログラムの概要

神戸大学において、広い意味での膜工学に関する研究を行っている学生を対象に、国際会議への参加費用、研究活動に必要な経費や論文投稿（オープンアクセス経費含む）などの一部を援助します。募集人数は若干名です。

支援例)

1. 海外で開催される国際会議の渡航費一部、参加費用一部。
2. 国内で開催される国際会議の国内移動費一部、参加費用一部。
3. 学術論文投稿費の一部（英文誌へのオープンアクセス経費を含む）
4. 膜工学に関連する Webinar（オンラインセミナー）等への参加費の一部
5. その他（真に自宅/下宿での研究活動に必要なもの）

2. 応募条件

- ・膜工学に関わる研究活動を実施する学生であること。
- ・膜工学に関わる研究活動に真に必要な経費であること

3. 応募方法

① 海外派遣援助（支援例 1, 2）

申請書様式 1,2 に必要事項を記入し、2 部（正 1 部、写 1 部）を提出してください。また、**アブストラクト、申請者の名前が確認できる学会プログラムまたはアクセプト通知書(発表受理通知、mail など)の写しも提出下さい。**

② 支援例 3, 4, 5 についての支援援助

学生支援プログラム 申請書申請様式 4 に記入して提出して下さい。費用がわかる書類をあわせて提出すること。

申請書作成においては、申請する研究内容と膜工学との関わりを明確にすること。特に、申請課題の社会背景、学術的な研究意義と成果について、膜工学との相関を踏まえて、分かりやすく記載すること。

ただし、膜工学との関連が明確でない場合は、別途説明資料を添付すること（A4 用紙 1 枚

程度、様式自由)。また選考の過程で別途資料の提出を求めることがあります。

4. 援助金額

当機構審査委員会での決定に従って金額を決定し、支給します。

5. 提出先

(一社) 先端膜工学研究推進機構事務局

住所：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学工学部内

(一社) 神戸大学工学振興会内

TEL：078-871-6954・FAX：078-871-5722

6. 締切

2023年5月31日

7. 採択者の義務

援助期間終了後、本機構に報告書(A4用紙1枚程度)を提出していただきます(Newsletterに掲載予定)。

論文、学会予稿等に、本機構からの支援を記載ください。

8. 応募にあたっての留意事項

応募申請は1回の募集に対して1研究グループ2名までとします。

本学生研究支援プログラムへの応募は事業年度内、学生1名につき1回とします。

1名の指導教員に対して複数の学生が応募を行う場合、指導教員は申請時に優先順位をつけて提出してください。書式は自由です。教員が書類作成し、厳封の上、申請書類提出時に同時に提出してください。